

産業構造審議会 保安・消費生活用製品安全分科会 化学物質政策小委員会
フロン類対策ワーキンググループの設置について

令和 6 年 1 0 月
産業保安・安全グループ
化学物質管理課
オゾン層保護等推進室

1. ワーキンググループの設置の趣旨

○フロン類対策ワーキンググループは、化学物質政策小委員会の下部組織として設置され、フロン類の大気中への排出の抑制を一層推進するため、フロン排出抑制法の施行状況等(フロン類の使用合理化、指定製品等)について、検討及び評価を行ってきた。

○本年7月、経済産業省の組織再編により、化学物質管理課が製造産業局から産業保安・安全グループに移設されたことに伴い、化学物質政策小委員会が、製造産業分科会から廃止され、保安・消費生活用製品安全分科会の下に設置された。これを受け、保安・消費生活用製品安全分科会化学物質政策小委員会の下に、改めてフロン類対策ワーキンググループを設置する。

2. これまでの委員構成 ※前回開催(令和6年3月22日)時点

齋藤 潔	早稲田大学基幹理工学部機械科学・航空学科教授
岡本 洋明	(株)住環境計画研究所主任研究員
木場 弘子	フリーキャスター・千葉大学客員教授
錫木 圭一郎	(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会環境委員会 副委員長
高島 章吉	(一財)日本冷媒・環境保全機構専務理事
田辺 恵子	主婦連合会副会長・環境部副部長
町野 静	弁護士
宮崎 あかね	日本女子大学理学部化学生命科学科教授